



<1/4>

報道関係各位

平成 23 年 3 月 1 日

社団法人デジタルメディア協会
 理事長 襟川 恵子
 副理事長 角川 歴彦
 小川 善美

デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー‘10／第 16 回 AMD アワード 年間コンテンツ賞「優秀賞」の授賞作品 9 作品が決定

～ 「大賞／総務大臣賞」は「優秀賞」の中から選考し、3 月 17 日(木)の授賞式で発表 ～

社団法人デジタルメディア協会(所在地:東京都品川区、理事長:襟川恵子、以下AMD)は、デジタルメディア業界の発展を目指し、優秀なデジタルコンテンツ等の制作者を表彰する『デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー‘10／第 16 回 AMD アワード』において、「大賞／総務大臣賞」及び「AMD 理事長賞」の授賞候補対象ともなる、年間コンテンツ賞「優秀賞」の授賞作品 9 作品(コンテンツ及びサービス)を決定しました。また、「功労賞」「江並直美賞(新人賞)」「リージョナル賞」も合わせて発表します。

<作品名 50 音順>

	作品名	制作・関連会社等
1	IS Parade	AH Project Team／株式会社博報堂／株式会社スパイスボックス／株式会社ティー・ワイ・オー アイ・ディ事業部／株式会社 AID-DCC／千房けん輔
2	Android	Google Inc.
3	AKB48 コンセプト	秋元 康
4	告白	「告白」製作委員会
5	コロニーな生活☆PLUS	株式会社コロプラ
6	Sony Presents 「2010 FIFA ワールドカップ 南アフリカ 3D」	スカパーJSAT 株式会社／ソニー株式会社
7	ポケットモンスターブラック・ホワイト	株式会社ゲームフリーク
8	もし高校野球の女子マネージャーが ドラッカーの『マネジメント』を読んだら	株式会社ダイヤモンド社
9	Ustream	Ustream Asia 株式会社

本年の年間コンテンツ賞「優秀賞」の授賞 9 作品は、平成 22 年 1 月 1 日より 12 月 31 日の間に日本国内において発売・発表(当該期間内に新たに普及・注目されたものを含む)されたデジタルメディアにて表現されるコンテンツ及び、最新のデジタル技術を駆使して制作された国内(海外展開含む)のデジタルコンテンツ及びサービスから選出されました。

また、受賞作品の審査は、実行委員会の指名する「第 16 回 AMD アワードサポーター」により推薦されたコンテンツ及びサービスを、別に組織する審査会《審査員長:浜野保樹(東京大学大学院教授)》にて審議し決定しています。

「大賞／総務大臣賞」1 作品、「AMD 理事長賞」1 作品は、2011 年 3 月 17 日(木)明治記念館 2F「富士の間」(東京都港区元赤坂)にて、16:30(開場 16:00)から行なわれる『デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー‘10／第 16 回 AMD アワード』授賞式で、上記 9 作品の中から選出し、発表します。

※過去の AMD アワードにつきましては、下記 AMD ホームページをご参照下さい。

※本件に関する授賞理由や概要は別紙の資料をご覧ください。

〈報道からのお問い合わせ先〉

AMD アワード実行委員会事務局(社団法人デジタルメディア協会事務局内)

〒141-0022 東京都品川区東五反田 1-9-4 五反田宏陽ビル 2F

担当者:村上・日詰・伊藤 TEL 03-5798-7101 FAX 03-6277-3116

E-mail:award16th@amd.or.jp URL:http://www.amd.or.jp/



デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'10/第16回AMDアワード
授賞作品一覧および授賞理由

■年間コンテンツ賞「優秀賞」The AMD Award

<作品名 50音順>

	作品名	制作・関連会社等
1	IS Parade	AH Project Team/株式会社博報堂/株式会社スパイスボックス/株式会社ティー・ワイ・オー アイ・ディ事業部/株式会社 AID-DCC/千房けん輔
	短文が羅列されるだけの Twitter を、フォロワーがプラカード型のキャラクターになってパレードに参加し、発言内容は吹き出しで表示され、ズームイン/アウトも可能とした。文字だけの表現を斬新な表示インタフェースで、美しく、かつ楽しく可視化することに成功している。	
2	Android	Google Inc.
	スマートフォンやタブレットPC等の携帯情報端末向けを主ターゲットに、オープンソースOSとして、先行する iOS を凌駕する普及実績を示し、スマートフォン等の新しい個人端末市場を活性化させた。	
3	AKB48 コンセプト	秋元 康
	専用劇場を作り、無名の少女たちが国民的アイドルになっていくプロセスを観せる企画に対して。その活動は、劇場の公演にとどまらず、現代の情報通信技術を活用することにより、リアルとバーチャルの新しい市場を創造した。	
4	告白	「告白」製作委員会
	中島哲也監督が、日本社会そのものを最新のデジタル映像で描く試みは、一つのジャンルを形成しており、映像表現の可能性を切り開き続けている。湊かなえの同名ベストセラーが原作の本作は、作品の評価だけでなく、3週連続で前週を上回る成績を残し、興収は38.5億円に達し、商業的成功も収めた。	
5	コロニーな生活☆PLUS	株式会社コロプラ
	携帯電話の位置情報送信機能を利用したシミュレーションゲーム、いわゆる「位置ゲー」のパイオニア的存在で、2010年4月には100万ユーザーを突破、2011年2月現在約170万ユーザー。近くのコロニーとのコミュニケーション機能や数多くのゲーム内アイテム等の取引以外にも、全国各地の老舗店舗や鉄道会社、旅行会社等と提携し、ゲームと連動させるなど、ゲームと現実をリンクさせて、地域活性化に寄与している。	
6	Sony Presents「2010 FIFA ワールドカップ 南アフリカ 3D」	スカパーJSAT 株式会社/ソニー株式会社
	国内初のW杯の3D中継。先例のない3D生中継を、スカパー！HDの3D専門チャンネルでソニーとの共同作業により実現し、3D映像の迫力と魅力を認知させた。放送コンテンツのライブ3D化の可能性を示し、TVをはじめ劇場での利用など、ライブコンテンツへの活用が期待できる。	
7	ポケットモンスターブラック・ホワイト	株式会社ゲームフリーク
	4年ぶりの完全新作となる今作では、100種類以上の新たなポケモンが登場し、冒険の舞台も一新された。また、パソコンとの連動や、通信機能を活用した遊びの充実など、革新的な要素が満載である。子どもたちは勿論、大学生・社会人・親世代に至る幅広い層からの支持を得て、DSソフト史上最速で販売本数500万本を突破した。	
8	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら	株式会社ダイヤモンド社
	ドラッカーの経営書を、高校野球の女子マネージャーの行動を通して平易に解説することで、書籍の大ヒットとともに、電子書籍で10万部以上のダウンロードを達成した。我が国で「電子書籍元年」といわれた年のエポックとなった。	
9	Ustream	Ustream Asia 株式会社
	ライブの動画配信サービスで、個人の映像配信やプロのアーティストや放送局との連動配信など、誰もが簡単に生配信できるシステムを提供し、リアルタイム映像の面白さを世界に広めた。Twitter など他のアプリとも連動でき、ニュース報道のあり方を変える可能性も秘めた新しいソーシャルメディアプラットフォームを創出した。	

■功労賞 The Life Achievement Award

授賞者
トマ・シルデ氏(ジャパンエキスポ創立者)、ジャン=フランスワ・デュフル氏(ジャパンエキスポ創立者)、サンドリーヌ・デュフル氏(ジャパンエキスポ創立者)、シボ・紗江氏(ジャパンエキスポ国際関係&コンテンツ担当)
10年以上にわたり、フランスにおいて日本文化とエンターテインメントを紹介するジャパンエキスポを開催し、欧州最大のフェスティバルに育て上げ、アニメ・ゲーム等のデジタルコンテンツの欧州向け発信においても中心的な役割を果たしている。

■江並直美賞(新人賞) The Naomi Enami Award

授賞者
児玉 裕一氏 (映像ディレクター)
美しく端正な映像を、邪魔しない自然でシンプルなインタフェースを使ったインタラクティブな映像で、ネットでの商品紹介や通販のあり方やイメージを革新し、コマーシャルの新しい方法を提案し続けている。今後、どのような新しい映像を見せてくれるか、最も注目される映像作家の一人である。

■リージョナル賞 The Regional Achievement Award

作品名	制作・関連会社等
あおもり映像コンテンツ・プロモーション事業	青森県企画政策部広報広聴課
職員が直接撮影・制作した映像素材を誰もが使えるよう動画共有サイトで公開し、地域発コンテンツ制作を促すという、オリジナルな企画であり、地域の創意工夫が込められている。アクセス数の伸長が活発で、2次創作品も投稿されるなど、事業のモデル性については非常に価値が高い。	

～社団法人デジタルメディア協会～

【活動概要】

約 65 社の会員により、コンテンツ分野で活躍するプレーヤーの支援、コンテンツ分野におけるビジネス環境の整備、新たな配信メディアの開拓等、コンテンツビジネスの発展に向けた多様な取組を進めています。AMD は、政府のIT戦略本部や知的財産戦略本部の取組とも歩調を合わせ、より多くの事業者や関係者と共に、一層のデジタルメディア・コンテンツ産業の振興に向けて活動を拡大してまいります。

【取組事例】

- AMD Award ほかに奨励事業

毎年の優れた制作活動を行った個人やグループを表彰する「AMD Award」を開催。また、eAT金沢、東京国際映画祭、アニメーション神戸、ワイヤレスジャパン等のイベントへの特別協力・後援。

- 新たなメディアにおけるコンテンツビジネスの模索

「出版委員会」「著作権委員会」「デジタル・コンテンツ利用促進委員会」「デジタルメディア普及委員会」「ネットワーク・モバイル委員会」等 AMD 各委員会活動を通じてコンテンツビジネスの健全かつ効率的な育成・発展への寄与。

<デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'10/第16回AMDアワード開催概要>

■名称: デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'10/第16回AMDアワード

■主催: 社団法人デジタルメディア協会(略称/AMD)

■協賛: イート金沢実行委員会、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ、株式会社角川グループホールディングス、株式会社角川コンテンツゲート、グリー株式会社、コーエーテクモホールディングス株式会社、株式会社バンダイナムコホールディングス

■後援: 総務省

■推薦期間: <年間コンテンツ賞> 平成22年12月1日(火)～平成23年1月14日(金)

■授賞式: 日時/平成23年3月17日(木) 16:30～

会場/明治記念館「富士の間」、出席者/300名(予定)

■趣旨: コンテンツ制作者の立場からデジタルコンテンツ産業の発展のために、デジタルメディアの質的向上ならびに人材育成を目的として、「AMDアワード」を制定致しております。

■対象作品: <年間コンテンツ賞>

平成22年1月1日より12月31日の間に日本国内において発売・発表(当該期間内に新たに普及・注目されたものを含む)されたデジタルメディアにて表現されるコンテンツ及び最新のデジタル技術を駆使して制作された国内(海外展開含む)の作品(デジタルコンテンツ及びサービス)。

■審査方法: 「年間コンテンツ賞」については、実行委員会の指名する第16回AMDアワードサポーターにより推薦された作品を別に組織する審査会(審査員長: 浜野保樹(東京大学大学院教授))にて審議し、各賞を決定しています。

■賞の内容: <年間コンテンツ賞>

1) 大賞/総務大臣賞(該当1作品の制作者)

◆Digital Contents of The Year'10 The AMD Grand Prize ～総務大臣賞～

2) AMD 理事長賞(該当1作品の制作者)

3) 優秀賞(該当9作品の制作者)

4) 功労賞

業界への長年の献身・功績のあった人物に対し与えられます。

5) 江並直美賞(新人賞)

対象業績が業界における第一線へのデビューを飾るものであることを前提に業界の発展に寄与したと認められる人物に対し与えられます。

6) リージョナル賞(該当1作品の企画団体)

地域に根ざしたデジタルコンテンツやサービスの中で、最も優れた功績を挙げた個人・団体に授与されます。

※ 1)、2)は、3)優秀賞授賞作品の中から選出されます。授賞式当日の発表となります。